

日本アニメーション学会 西日本支部＋教育研究部会 合同企画研究会

## 「アニメーションの第1コマ：学生ピッチ・フォーラム The First Frame: Student Pitch Forum」

アニメーションが誕生して約120年。アニメーションは、芸術、娯楽、教育、産業、そして各国の文化的アイデンティティと結びつきながら発展してきました。そこには、映像・美術・音楽・物語・テクノロジーなど、多様な領域が交差する豊かな可能性があります。

本企画では、研究や制作を志す学生が、自身の活動の出発点となる「人生の最初の1コマ（The First Frame）」をテーマに、5分間のピッチ形式で発表します。研究の領域において「ピッチ」とは、自身の研究・制作活動の動機、内容、展望を簡潔かつ明確に伝える発表形式です。はじめてアニメーションに出会ったときの経験、これまで積み重ねてきた実践や研究、そしてこれから実現したい未来—それらを自身の言葉で語り、参加者との対話を通じて深めることを目的としています。

本企画は、作品への審査・贈賞を行う場ではなく、発表者と参加者がともに学び、問いを共有するための研究交流の場です。学生発表の盛んな西日本ならではの場として、世代や地域を越えてつながり、これからのアニメーション教育の可能性をともに考えます。

また本企画は、今後社会に参加していく中で不可欠となる、自身の経験や研究・制作活動を言語化し、公的な場で伝える実践の機会としても位置づけています。

### ◆発表募集

「アニメーションの第1コマ」または“The First Frame”をテーマに含む5分間の発表を募集します。制作背景、研究内容、思想、プロセス等に焦点を当てた内容を歓迎します。

解釈・切り口は自由ですが、作品上映や講評を主目的とする企画ではないため、映像使用は補助的な範囲に留めてください。

本企画は日本アニメーション学会の研究会として開催します。研究会は、学会員のみならず、次世代を担う学生や実践者が広く知見を共有し、議論を深める場です。発表者には指導教員（日本アニメーション学会員）の推薦・連署が必要です。指導教員が学会員であれば、学生本人が非会員であっても発表いただけます。

新規で、日本アニメーション学会ご入会を希望される場合は、理事会での審査があるため、6月3日（水）までにこちらから手続きをお願いいたします。<https://www.jsas.net/membership-application.html>

※ 本企画は、企画・運営協力校（後述）からの推薦だけでなく、一般からの公募も幅広く募っています。

※ 会場および時間の制約上、応募多数の際は選考を行いますが、選外となった場合も当日フロアからの積極的な議論参加を歓迎します。

◆開催要項

日程：2026年8月21日（金）10:00開始～

（ひろしまアニメーションシーズン2026会期：2026年8月19日（水）～23日（日））

会場：JMSアステールプラザ

使用言語：日本語 または 英語

発表時間：5分（スライド使用必須／日英併記推奨）

応募資格：アニメーションに関する活動を行う大学生・大学院生・専門学校生

◆フィードバックとセッション構成

本企画では審査・贈賞は行いません。各発表へのフィードバックは、発表者同士および参加者との質疑応答を通じて行います。プログラムは「5分発表×5名＋質疑応答10分」を1セッションとして構成を予定しています。質疑応答は発表者同士の対話を中心とし、フロアからの参加も歓迎します。

◆【応募について】

締切：2026年7月6日（月）23:59（日本時間）

採択通知：2026年7月20日（月）までにご連絡します。

応募方法：以下フォームよりご応募ください。

<https://forms.gle/EdVteKVsFuZqPQ8K6>

- 発表要旨（日本語400字程度 または 英語125語程度）
- 氏名・所属・メールアドレス
- 携帯電話番号（当日つながるもの）
- 指導教員氏名（学会員）・所属・メールアドレス（必須）

◆【お問い合わせ】

日本アニメーション学会 西日本支部会「アニメーションの第1コマ：学生ピッチ・フォーラム」担当  
ichifuji@gaines.hju.ac.jp

みなさまのご応募を心よりお待ちしております。

主催：日本アニメーション学会 西日本支部 / 日本アニメーション学会 教育研究部会（担当：一藤・宮崎・昼間）

企画・運営協力校：関西学院大学、同志社大学、比治山大学、広島女学院大学、文化学園大学

協力：ひろしまアニメーションシーズン2026